

農 研 速 報

令和2年8月11日発行
茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402
TEL029-239-7212 FAX029-239-7306

麦の生育状況

地域名	麦種 (品種)	生育 ステージ	対平年 遅速	生育(作柄・品質)概況等
水 戸	11月5日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	遅い	気象概況:麦類の生育期間(過去5年間の平均値との比較、図1) 平均気温:11月(概ね播種から出芽期)はやや低く、12月～2月(概ね出芽期から分けつ期)はかなり高く、3月(概ね茎立期)はやや高く、4月(概ね小麦の茎立期から出穂期)はかなり低く、5月～6月第3半旬(概ね小麦の出穂期から成熟期)はかなり高かった。 降水量:11月はかなり多く、12月～2月はかなり多く、3月は平年並、4月はかなり多く、5月～6月第3半旬は多かった。
	六条大麦 (カシマムギ)	収穫終了	早い	日照時間:11月はかなり多く、12月～2月はかなり少なく、3月は平年並、4月は多く、5月～6月第3半旬はかなり少なかった。
	(カシマゴール)	収穫終了	早い	生育の概要(表1、図2) 平均気温は12月～2月で高く、日照時間はかなり少なく、降水量が多かった。なお、圃場が常に湿っており、麦踏みは2回しかできなかった。(平年3～4回)。
	二条裸麦 (キラリモチ)	収穫終了	-	11月5日播種では、主稈葉数はやや多かったが、茎数は2月以降平年より少なく推移した。出穂期は平年より早かったが、4月の気温がかなり低く、登熟日数が6～8日長かった。成熟期は大麦で平年より早く、小麦で遅かった。穂数は平年よりかなり少なく、整粒重はかなり軽かった。 11月19日播種では、主稈葉数、草丈は平年並で推移したが、茎数は3月以降平年よりかなり少なく推移した。出穂期は平年より早く、成熟期は遅かった。登熟日数は6日長かった。穂数は平年よりかなり少なく、整粒重はかなり軽かった。
				各麦の生育概要は次のとおりである。 (11月5日播種) ●さとのそら 主稈葉数は4月まで平年よりやや多く推移した。茎数は平年よりかなり少なかった。出穂期は平年より6日早く、成熟期は2日遅かった。 穂数は平年よりかなり少なく、一穂当たり稔実粒数は平年より少なかった。 整粒重は34.8kg/aとかなり軽かった。 千粒重は軽く、容積重はかなり軽く、タンパク質含有率は平年並だった。
	11月19日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	遅い	●カシマムギ 主稈葉数は4月まで平年よりやや多く推移した。茎数は3月まで平年並～やや多かったが、その後かなり少なく推移した。 出穂期は平年より9日早く、成熟期は3日早かった。穂数はかなり少なく、一穂当たり稔実粒数は平年並だった。 整粒重は37.5kg/aとかなり軽かった。 千粒重は軽く、容積重はかなり軽く、タンパク質含有率はかなり低かった。

※対平年遅速
は、成熟期を
基に表記した。

●カシマゴール

主稈葉数は4月まで平年よりやや多く推移した。茎数はかなり少なく推移した。
出穂期は平年より7日早く、成熟期は2日早かった。
穂数はかなり少なく、一穂当たり稔実粒数はかなり多かった。
整粒重は44.2kg/aで軽かった。
千粒重は軽く、容積重はやや軽く、タンパク質含有率はかなり低かった。

●キラリモチ

主稈葉数は他品種と同様の傾向で推移した。茎数は1月下旬が最高で、その後減少した。出穂期は4月4日、成熟期は5月27日だった。
穂数は893本/m²で、一穂当たり稔実粒数は21.2だった。整粒重は28.1kg/aだった。
千粒重は35.7g、容積重は811g/L、タンパク質含有率は10.8%だった。

(11月19日播種)

●さとのそら

主稈葉数は平年並～やや多く推移した。茎数は2月までやや多く、その後かなり少なく推移した。
出穂期は平年より4日早く、成熟期は2日遅かった。穂数、一穂当たり稔実粒数は平年と比べてかなり少なかった。
整粒重は26.4kg/aとかなり軽かった。
千粒重は平年並で、容積重はかなり軽く、タンパク質含有率はかなり高かった。

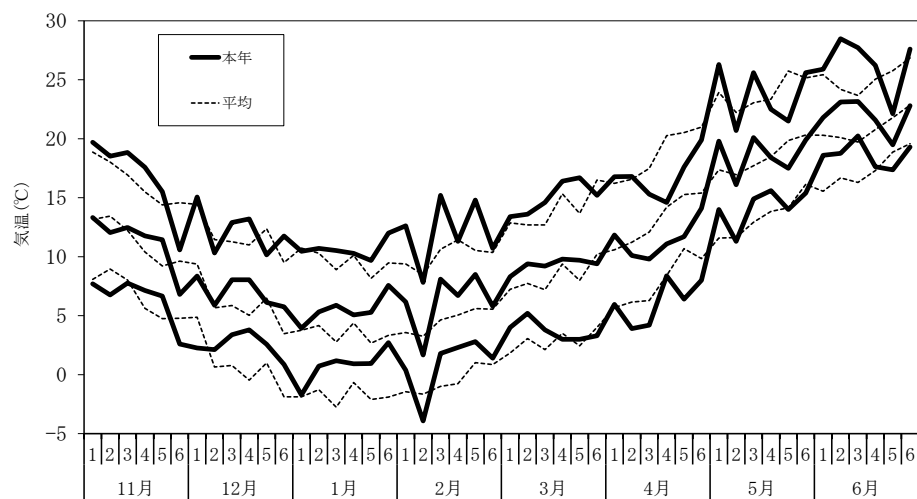
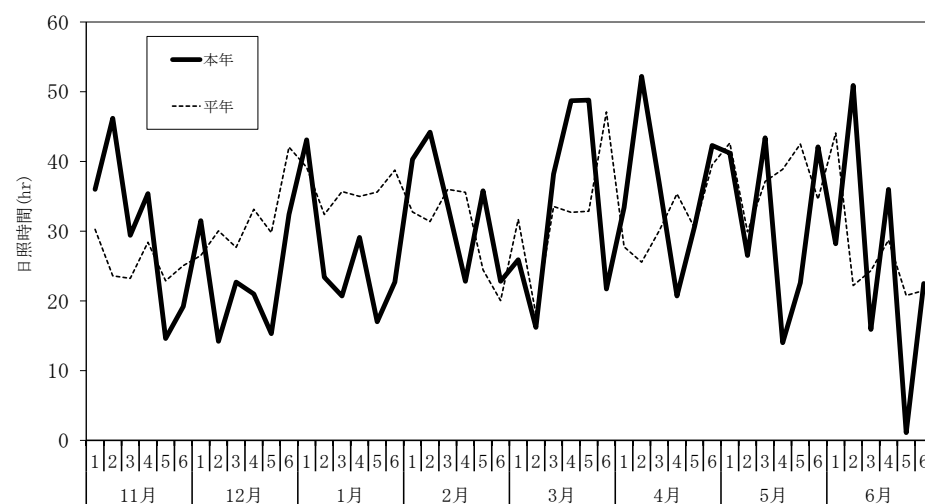
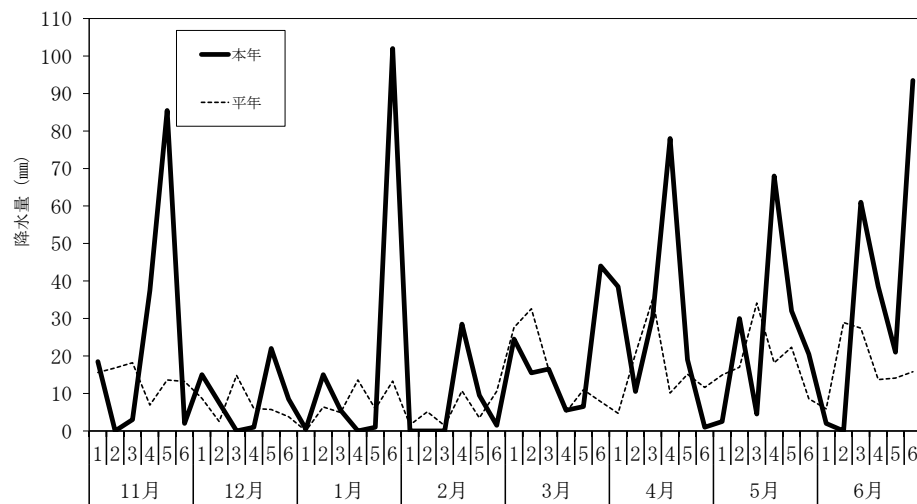


図1 令和1年～2年半旬別気象経過図
(水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は直近5年間の平均値。)

表1 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

播種期 (月.日)	麦種	品種名	出穂期			成熟期			登熟日数			稈 長			穂 長			穂 数		
			本 年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)
11.5	小麦	さとのそら	4.12	-8	-6	6.06	+3	+2	55	+11	+8	79.0	97	91	8.5	96	98	530	79	68
	六条大麦	カシマムギ	4.02	-7	-9	5.19	-6	-3	47	+1	+6	76.5	92	85	4.0	99	93	422	69	68
	六条大麦	カシマゴール	4.01	-5	-7	5.20	-3	-2	49	+2	+6	88.5	107	99	4.0	99	98	458	64	61
	二条大麦	キラリモチ	4.04	-	-	5.27	-	-	53	-	-	71.9	-	-	6.2	-	-	893	-	-
11.19	小麦	さとのそら	4.17	-7	-4	6.08	+3	+2	52	+10	+6	71.8	97	87	7.0	83	81	468	73	65

播種期 (月.日)	麦種	品種名	倒伏程度			一穂当たり稈実粒数			粗子実重			整粒重			整粒歩合		
			本 年	前 年	平 年	本 年 (粒)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (%)	前 年 (%)	平 年 (%)
11.5	小麦	さとのそら	0.0	0.0	0.0	27.2	96	94	35.1	70	57	34.8	70	57	99	99	99
	六条大麦	カシマムギ	1.0	1.0	1.2	51.0	115	99	43.5	78	63	37.5	70	63	86	96	86
	六条大麦	カシマゴール	0.5	0.0	1.0	51.9	122	111	49.7	79	68	44.2	74	75	89	94	79
	二条大麦	キラリモチ	0.0	-	-	21.2	-	-	30.1	-	-	28.1	-	-	93	-	-
11.19	小麦	さとのそら	0.0	0.0	0.0	24.8	84	86	26.7	59	46	26.4	59	46	99	98	98

播種期 (月.日)	麦種	品種名	千粒重			容積重			タンパク質含有率			外観品質			検査等級		
			本 年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (g/L)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (%)	前 年 (%)	平 年 (%)	本 年	前 年	平 年	本 年	前 年	前々年
11.5	小麦	さとのそら	38.9	106	95	796	98	95	11.5	10.2	11.3	5.5	6.0	5.4	1	1	1
	六条大麦	カシマムギ	30.1	91	95	693	91	95	7.9	9.0	10.3	6.0	5.0	5.0	1	1	1
	六条大麦	カシマゴール	29.9	96	98	716	94	97	8.7	8.7	9.8	5.0	5.0	5.4	1	1	1
	二条大麦	キラリモチ	35.7	-	-	811	-	-	10.8	-	-	6.0	-	-	1	-	-
11.19	小麦	さとのそら	39.0	118	101	795	99	96	12.5	10.3	11.2	6.0	6.0	5.5	1	1	1

播種期 (月.日)	麦種	品種名	本年 粒厚分布(重量%)							平年 粒厚分布(重量%)						
			2.8mm 以上	2.8～ 2.5	2.5～ 2.4	2.4～ 2.3	2.3～ 2.2	2.2～ 2.0	2.0mm 以下	2.8mm 以上	2.8～ 2.5	2.5～ 2.4	2.4～ 2.3	2.3～ 2.2	2.2～ 2.0	2.0mm 以下
11.5	小麦	さとのそら	73.2	20.7	3.8	1.2	0.6	0.4	0.1	60.6	31.7	5.3	1.3	0.8	0.4	0.1
	六条大麦	カシマムギ	1.5	28.0	27.3	18.7	10.8	10.5	3.4	4.0	35.7	23.9	14.1	8.4	9.9	4.0
	六条大麦	カシマゴール	0.4	21.4	32.5	22.8	11.9	9.0	2.2	3.0	25.3	23.3	17.3	10.4	13.6	7.2
	二条大麦	キラリモチ	0.8	41.7	37.4	10.0	3.6	2.9	3.8	-	-	-	-	-	-	-
11.19	小麦	さとのそら	71.0	22.7	3.8	1.3	0.7	0.4	0.1	57.3	32.3	7.0	1.7	0.7	0.7	0.1

注) 1) 圃場(来歴): 表層腐植質黒ボク土(前作休耕)

3) 施肥量: N-P₂O₅-K₂O=0. 6-0. 6-0. 6kg/a

5) 平年値: 平成26～30年播種の結果の平均。

7) 倒伏程度: 0(無)～5(基)の6段階

9) 千粒重・容積重・タンパク質含有率はグレーダー調製後の整粒で計測した。

11) タンパク質含有率は近赤外線多成分分析機(インフラテック1241型)による。水分13. 5%換算。

13) 検査等級: JA全農いばらき米穀部による。1: 1等、2: 2等、外: 等外

2) 播種量: 0. 8kg/a

4) 播種様式: 畦幅30cm、シーダーテープ播種

6) 麦踏み: 12月13日、1月17日

8) 整粒重: 小麦は2. 3mm、六条大麦、二条裸麦は2. 2mmの篩上の子実重。

10) 粗子実重・整粒重・千粒重は、小麦が水分12. 5%、六条大麦が水分13. 0%に換算した。

12) 外観品質: 1(上の上)～9(下の下)

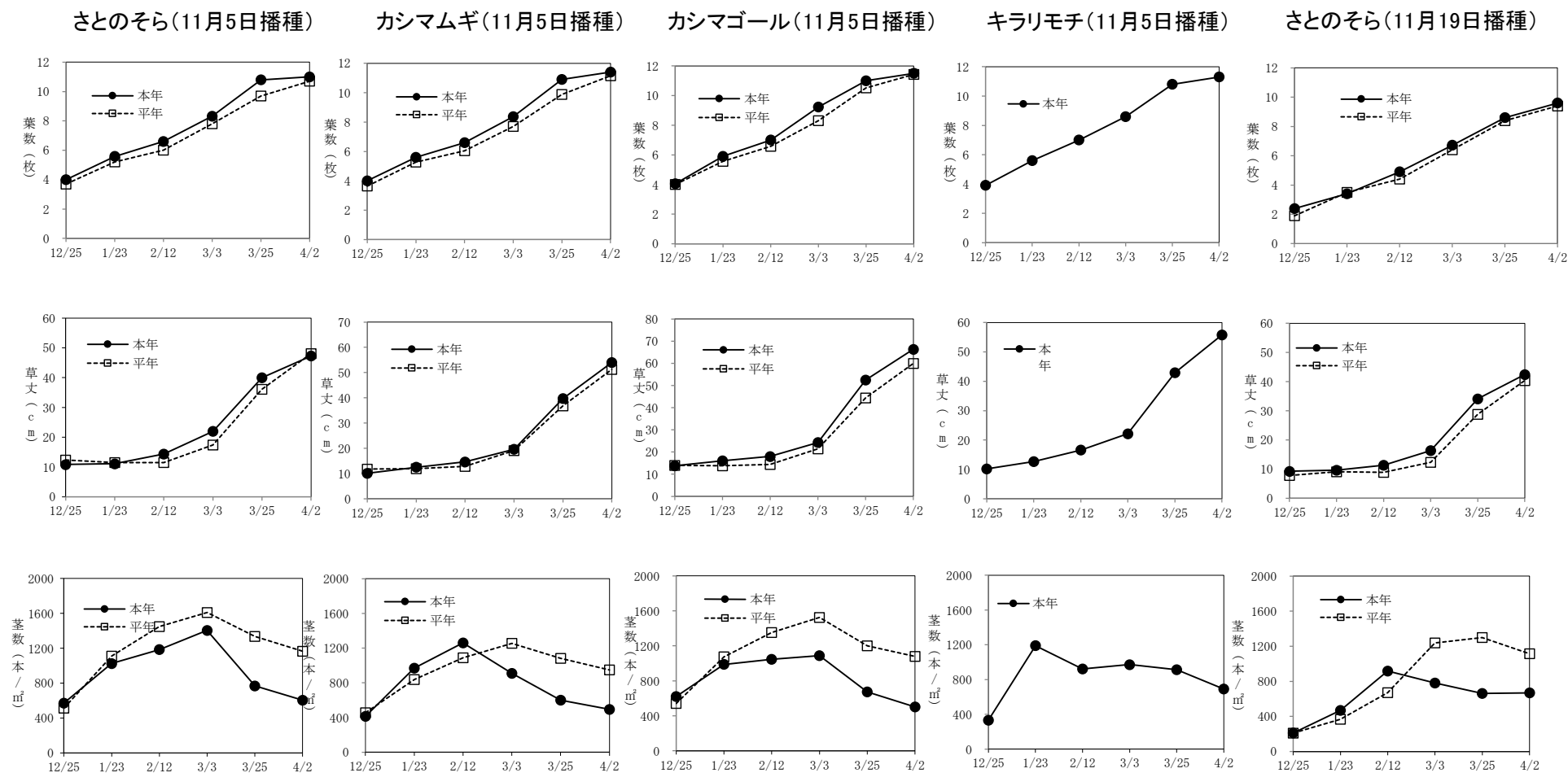


図2 葉数・草丈・茎数の推移

気象概況および生育状況における表現について

平年値（過去5年間の平均値）との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

